

群馬工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	保健・体育
科目基礎情報				
科目番号	0018	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材				
担当教員	櫻岡 広			
到達目標				
<input type="checkbox"/> スポーツテストで自分の現在の体力を知ることが出来る				
<input type="checkbox"/> 色々なスポーツを通じて、自分の体力・能力を高めることができる				
<input type="checkbox"/> アルティメット・フラッグフットボールで他人との連携を知ることが出来る				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	色々なスポーツを実践することにより運動に親しみ、生涯を通じて実践できるスポーツを見つけるとともに、体力の向上を図る。また、自分の体力を知り、身体についての理解を深め、健康の保持・増進に役立てる			
授業の進め方・方法				
注意点				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	オリエンテーション	1年間の授業の説明	
	2週	スポーツテスト	50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、持久走、上体起こし、握力、反復横跳び、体前屈	
	3週	スポーツテスト	50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、持久走、上体起こし、握力、反復横跳び、体前屈	
	4週	スポーツテスト	50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、持久走、上体起こし、握力、反復横跳び、体前屈	
	5週	アルティメット	フライングディスクを使ったスポーツを学ぶ	
	6週	アルティメット	フライングディスクを使ったスポーツを学ぶ	
	7週	アルティメット	フライングディスクを使ったスポーツを学ぶ	
	8週	球技大会の練習	球技大会の出場種目に別れて練習する	
2ndQ	9週	球技大会の練習	球技大会の出場種目に別れて練習する	
	10週	球技大会の練習	球技大会の出場種目に別れて練習する	
	11週	ソフトボール	投球動作・捕球動作・打動作を学ぶ	
	12週	ソフトボール	投球動作・捕球動作・打動作を学ぶ	
	13週	ソフトボール	投球動作・捕球動作・打動作を学ぶ	
	14週	ソフトボール	投球動作・捕球動作・打動作を学ぶ	
	15週	ソフトボール	投球動作・捕球動作・打動作を学ぶ	
	16週			
後期	1週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	2週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	3週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	4週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	5週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	6週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	7週	フラッグフットボール	楕円球を使ったスポーツを経験し、球形のボールとは違う投動作・捕球動作を学び、ゲームが出来るようにする	
	8週	フットサル	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
4thQ	9週	フットサル	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
	10週	フットサル	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
	11週	フットサル	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
	12週	インディアカ	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
	13週	インディアカ	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	
	14週	インディアカ	ゲームを中心楽ししながら体力を高める	

		15週	インディアカ	ゲームを中心に楽しみながら体力を高める			
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	0	0	40	0	20	100
基礎的能力	40	0	0	40	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0